

今号の主な記事

- ◇市営住宅など入居者を募集 (2面)
- ◇市立小学校の運動場を第2・4土曜などに開放 (3面)
- ◇IT講習第2期分受講者募る (4面)
- ◇保健だより (7面)

発行/西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL/0798-35-3151 (代表)
ホームページ/http://www.nishi.or.jp/
編集/市長室広報課 TEL/0798-35-3400

推計人口●44万195人 男●21万285人 女●22万9910人
世帯数●17万9429 面積●100.18km² (平成13年4月1日現在)

平成13年(2001年)

4月25日

第1134号

毎月10日・25日
2回発行

みんながいきいきと暮らすために 「西宮」

障害福祉推進計画 まとまりました

西宮市の障害福祉施策は、市民の皆さんの理解と認識の高まりにより、着実に進展してきました。

障害のある人への福祉サービスは、平成15年度以降、「措置」から「利用者」へ

と変わります。この新しいサービス利用制度への対応や、障害のある人が地域で生活するまちづくりを一層推進していくため、「障害福祉推進計画(第2次西宮あんしんプラン21)」を策定し、施策の方向性や、今後平成17年度までに取り組むべき事業などを設定しました。同計画は、平成11年

社会的自立を促進するために

○教育・療育体制の充実
：障害の種類・程度・特性に応じた教育・療育体制づくりを進めます

○福祉的就労の促進：通所授産施設の整備、小規模通所作業所への支援など、福祉的就労の場の整備を進めます

住み慣れた地域でともに生活するために

○地域生活支援体制の確



同計画概要版(A4版、17ページ)を健康福祉計画課で配布しています



生活の質を向上するために

障害者スポーツ、障害者

地域社会で自立した生活を

西宮北口、シルバークー
スト甲子園の在宅介護支援
センターが新たに開設され
ました。同センターは、高
齢者の在宅介護に関する相
談や福祉サービスに関する
情報提供、利用申請代行な
どを行います。また、介護
機器の展示や相談も受け付
けます。

在宅介護支援センター

北口町と枝川町に
新たに2施設開設

相談は無料で、電話相談は24時間受け付けています。対象は、各センター担当地域の高齢者とその家族です。詳細は次のとおり。

〔開館日〕月曜～土曜の午前9時～午後7時

〔シルバークーレスト甲子園在宅介護支援センター〕

〔所在地など〕枝川町17-40 ☎0798-430470

〔所在地など〕北口町1-1 アクタ西宮西館5階北口保健福祉センター内 ☎0798-690752

〔担当地域〕深津中学校区

〔開館日〕月曜～金曜の午前8時45分～午後5時15分、土曜の午前8時45分～午後0時45分

〔所在地など〕浜甲子園・鳴尾南・高須中学校区

〔開館日〕月曜～金曜の午前8時45分～午後5時15分、土曜の午前8時45分～午後0時45分

IT関連起業家支援

アクタ西宮に貸ブース

市と西宮商工会議所は、IT関連起業家を支援するため、創業支援施設「創室(SOHO)にしのみや」を開設し、事業用スペースを賃貸します。場所はアクタ西宮西館204号室で、4・68平方メートル、98平方メートルの貸ブースを5カ所

市と西宮商工会議所は、IT関連起業家を支援するため、創業支援施設「創室(SOHO)にしのみや」を開設し、事業用スペースを賃貸します。場所はアクタ西宮西館204号室で、4・68平方メートル、98平方メートルの貸ブースを5カ所

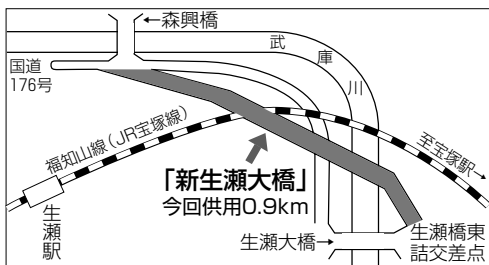
〔入居日〕7月1日

〔定員〕5事業者

〔申込〕5月1日～25日 同会議所(0798-331131)へ

4月27日 いよいよ開通します

国道176号名塩道路「新生瀬大橋」



一般国道176号名塩道路「新生瀬大橋」が、4月27日午後3時から供用開始します。今回供用する区間は、標準幅員が21メートルで4車線、片側3・5メートルの歩道を付設。生瀬橋東詰交差点から森興橋までの区間で、武庫川、JR福知山線、国道176号をまたぐ全長約900メートルです。生瀬大橋交差点での、朝夕ラッシュ時の交通渋滞を緩和するとともに、歩行者などの安全確保を目的として建設されたものです。問合せは近畿地方整備局阪神国道工事事務所(0797-322151)へ。

西宮市も取得しました

ISO 14001

市は、本庁舎、東館、南館、教育委員会庁舎の事務活動を対象に、国際的な環境管理の規格である「ISO14001」の認証取得に取り組んでいましたが、3月22日に日本適合性認定協会から取得を認められました。本市の環境マネジメントシステムが国際規格に適合していると認められたものです。

今後は、環境に配慮した製品の購入や省資源・省エネルギー、廃棄物の減量化などの取り組みを推進し、環境負荷の低減に向けてシステムの維持、継続的な改善を目指します。

問合せは環境保全課(0798-353479)へ。